

花ごよみ 1月

2025年
12月25日
275号

発行：(公財)東京動物園協会 井の頭自然文化園

一月、まだ固い蕾の多い時期ですが、ツバキ園を巡れば、早咲きのツバキとの出会いがあります。



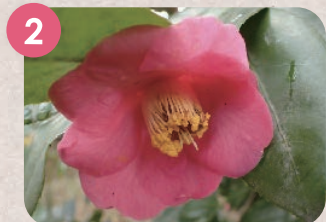
1 王昭君 (オウショウクン)

薄桃色に先がやや白い花びらで、八重の千重咲きです。中国四大美女に数えられる王昭君の名がつけられています。

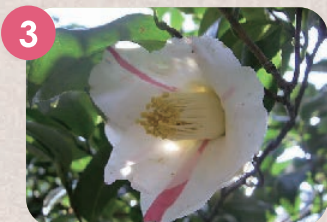
ツバキの模様と咲き方

ツバキの花びらには単色 (②⑤) のほかに、縦じま文様の入る「絞り」(③⑥) やまだらに模様の入る「斑 (ふ) 入り」(④⑦) などがあり、品種の特徴になります。また、咲き方も一重・八重などさまざまです。

一重咲き 花びらが筒状に開く「ラッパ咲き●」や、平らに開く「平開咲き▲」などがあります。



2 藪椿 (ヤブツバキ)●

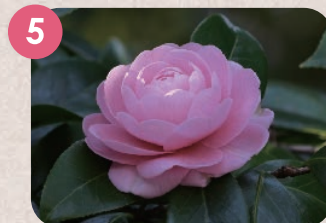


3 秋の山 (アキノヤマ)●

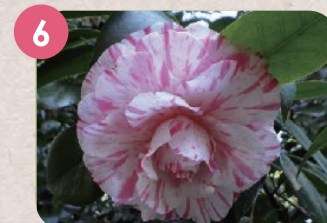


4 天ヶ下 (アマガシタ)▲

八重咲き 花びらがぎっしりと何重にも重なる「千重咲き■」や、花びらが不規則に乱れる「獅子咲き▼」などがあります。



5 乙女椿 (オトメツバキ)■



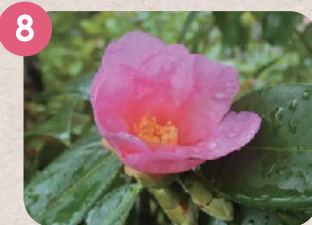
6 翁更紗 (オキナサラサ)



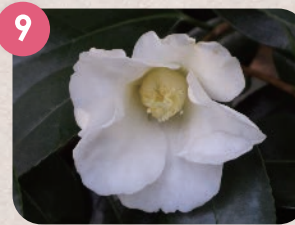
7 荒獅子 (アラジシ)▼

茶席のツバキ

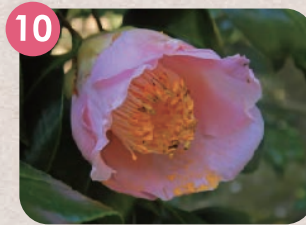
茶の湯の席に使われる小輪のツバキです。茶席では大輪の花は避けられ、控えめな花が好まれます。



8 侘助 (ワビスケ)



9 白侘助 (シロワビスケ)



10 太郎庵 (タロウアン)

早春の花

寒さの中咲く花は、まだ来ぬ春の気配を感じさせます。



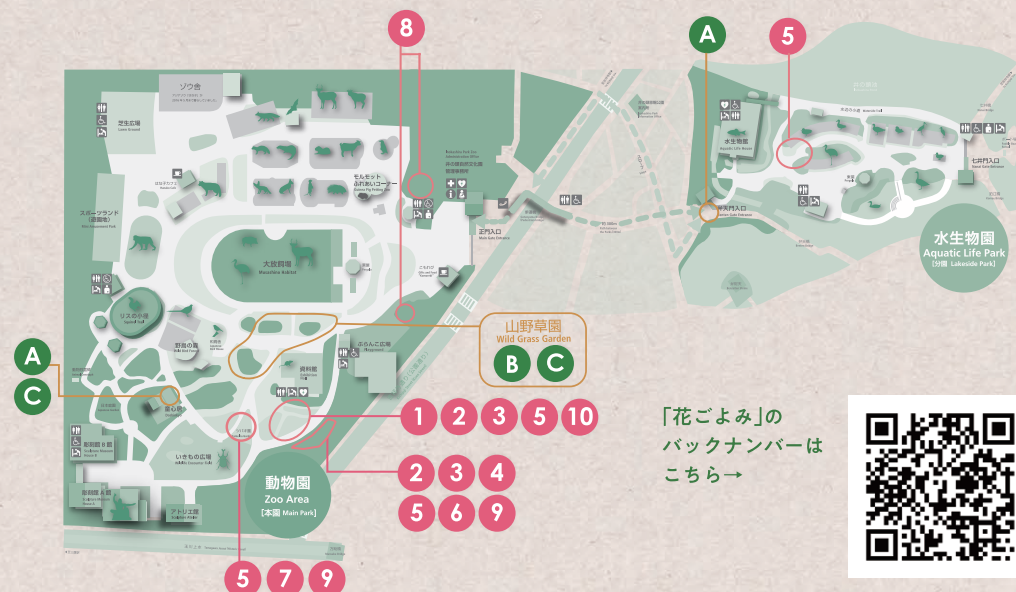
A ロウバイ



B フサザキスイセン



C フクジュソウ



「花ごよみ」の
バックナンバーは
こちら→

